

地域密着型金融の取組状況

(平成21年4月～平成22年3月)

平成22年8月



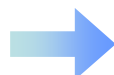
地域密着型金融推進計画の主な計数の概要

当行は、創業以来、地域に密着した営業展開により築いてきたお取引先との親密な関係を維持・強化し、ニーズに応じた質の高い金融サービスの提供に努めております。この考えの下で、「地域密着型金融推進計画」を策定し、「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化」、「事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底」、「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献」の3つを重点項目として、地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

☆数値目標に対する平成21年度の実績

1. 経営改善支援取組先のランクアップ

計画	実績
15先	17先



経営改善支援取組先を100先とし、正常先7先を除いた93先の16.2%にあたる15先のランクアップを目標に取り組み、17先のランクアップとなりました。

2. 再生計画の策定

計画	実績
23先	19先



経営改善支援取組先のうちで、再生計画未策定の23先のお取引先に対して再生計画の策定に取り組み、19先の策定が完了しました。

3. 中小企業再生支援協議会への活用

計画	実績
8先	11先

☆その他の取り組み実績

創業・新事業開拓支援融資	35件	307百万円
動産・債権譲渡担保融資	54件	472百万円
年金相談会の開催	12回	
税務相談会の開催	12回	

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

創業・新事業支援への取り組み……地域における新事業・新技術に取り組む事業者を支援するために、産学官との連携を一層強化して、創業・新事業への相談や販路開拓のサポートに取り組んでいます。

☆高知工業高等専門学校との産学連携による技術相談等支援

高知工業高等専門学校との産学連携協力協定に基づいて、同校が保有している研究技術を発表し、企業の皆さまとの情報交換を行う「高知高専・高知銀行 第4回高専シーズ発表会」を平成21年10月に当行本店で開催しました。(参加企業21社)

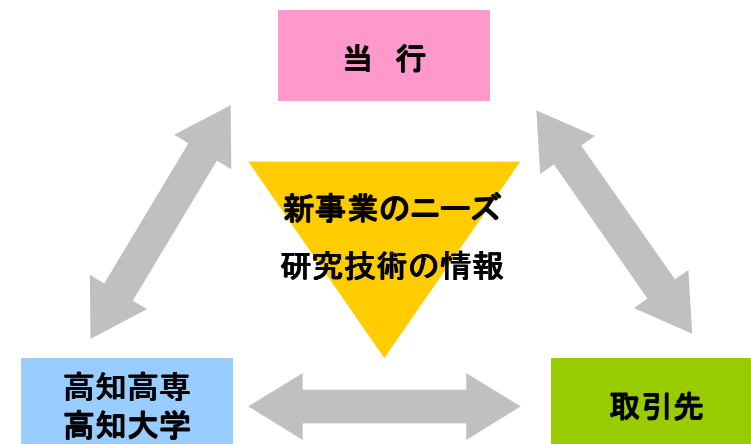


☆高知大学との産学連携

平成21年12月、地域経済の活性化と産業振興に貢献することを目的に、高知大学と連携協力協定を締結しました。

☆高知県信用保証協会の創業・新事業制度融資の積極的活用

平成21年度実績 30先 170百万円



ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

経営改善支援への取り組み…… 融資統括部企業支援グループと営業店が一体となって、財務分析資料の提供や、経営改善計画書の策定支援等、経営改善支援に積極的に取り組んでいます。

☆経営改善支援取組率 1.2% ☆ランクアップ率 17.0% ☆再生計画策定率 82.6%

【21年4月～22年3月】

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち				経営改善支援取組率 = α / A	ランクアップ率 = γ / α	再生計画策定率 = δ / β		
		経営改善支援取組 み先 α	再生計画 未策定先 β	α のうち期末に債務者 区分がランクアップし た先数 γ	α のうち期末に債務者 区分が変化しなかった 先				α のうち再生計画を策 定した先数 δ	
正常先 ①	4,804	7	4		2	4	0.1%		100.0%	
要注意先	うちその他要注意先 ②	2,596	57	13	3	47	10	2.1%	5.2%	76.9%
	うち要管理先 ③	33	4	1	4	0	1	12.1%	100.0%	100.0%
破綻懸念先 ④	573	32	5	10	21	4	5.5%	31.2%	80.0%	
実質破綻先 ⑤	214	0	0	0	0	0	-	-	-	
破綻先 ⑥	109	0	0	0	0	0	-	-	-	
小計(②～⑥の計)	3,525	93	19	17	68	15	2.6%	18.2%	78.9%	
合計	8,329	100	23	17	70	19	1.2%	17.0%	82.6%	

事業再生支援の取り組み…… 融資統括部企業支援グループが中心となって、中小企業再生支援協議会、整理回収機構、再生ファンド等との連携をとりながら、取引先の事業再生に取り組んでいます。

(これまでに実施した主な事業再生事例)

- ① 中小企業再生支援協議会の活用…… 中小企業再生支援協議会全国本部と連携した会社分割による再生スキームの活用支援
- ② 整理回収機構(RCC)の活用…… RCCの企業再生スキームを活用したスポンサー企業の下での再生計画の策定支援
- ③ 再生ファンドの活用…… 再生ファンドからの出資を活用した再生計画の策定支援

事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給の徹底

不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み

☆動産評価業務を活用したABLの取組み

平成21年6月にNPO法人日本動産鑑定と提携し、中小企業の皆さまが保有する動産を担保として有効に活用いただくため、動産評価・鑑定業務の取扱を開始しました。このスキームを活用して、平成22年3月に冷凍マグロ等の在庫商品を担保としたABLを実行しました。

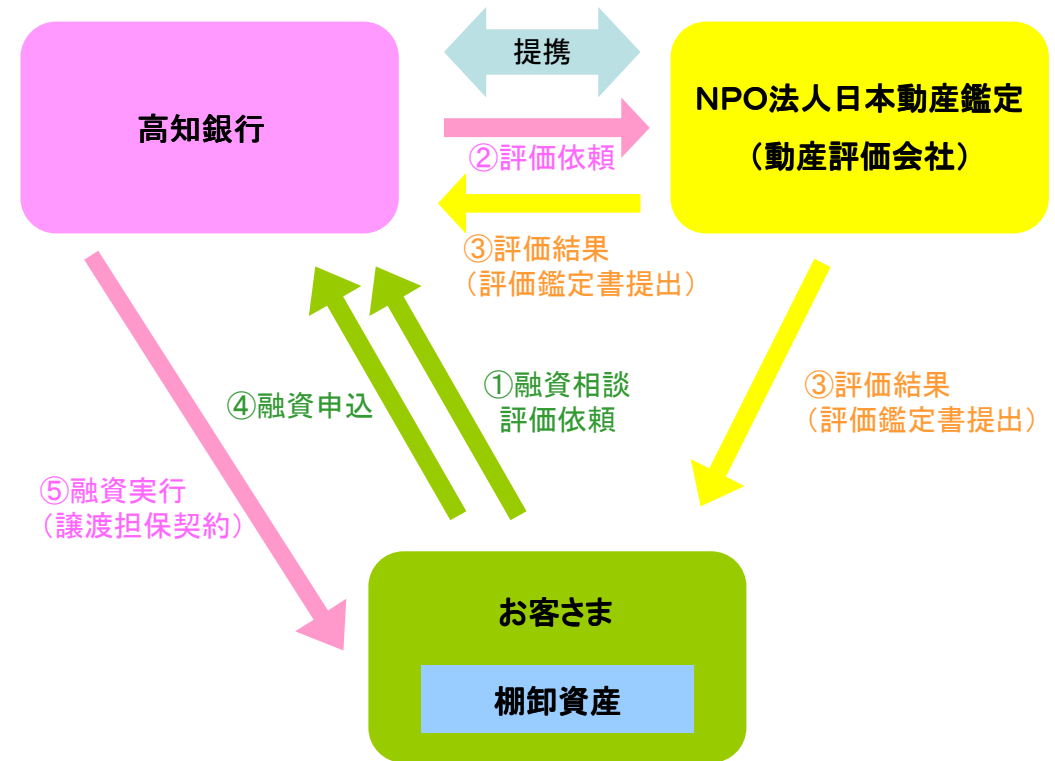
このほか、信用保証協会の制度を活用した流動資産担保融資に対しても積極的に取組んでおります。

信用保証協会付 流動資産担保融資実績
平成21年4月～平成22年3月 46先 422百万円

☆こうぎん農業者専用ローン

高知県の地場産業の一つである農業の支援を目的に、日本政策金融公庫と提携して、農業者の方の運転資金・設備資金として6,000万円までご利用いただける「こうぎん農業者専用ローン」の取扱を平成21年9月から開始しました。平成22年1月には、当行行員が農業経営アドバイザー試験に合格するなど、農業分野における支援機能の一層の強化を図っています。

こうぎん農業者専用ローン 実績
平成21年9月～平成22年3月 5先 18百万円



地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

地域活性化につながる多様なサービスの提供

☆商談会の開催によるビジネスマッチングへの取組み

高知県内の魅力ある優れた加工食品を全国にアピールし、県産品の消費や販路の拡大、さらには高知県経済の活性化につながるようなビジネスチャンスを提供する「食」をテーマとした『第2回高知の食を元気にする商談会 うまい国土佐』を平成22年2月に開催しました。

出展企業 49社 バイヤー 41社

個別商談会 276件

※商談件数276件のうち、3月31日現在での商談成約件数は54件、商談継続件数は129件となっております。



☆金融教室の開催による地域貢献

将来を担う子供たちへの金融知識の普及と併せて、科学に親しみながら学ぶことを目的として、小学校高学年を対象に、3回目となる「こども金融・科学教室」を平成22年3月に開催しました。

参加者 小学生43名 保護者33名



☆地域貢献につながる商品の提供

高知県の緑化推進に協力することを目的に、平成21年4月から期間限定にて発売した、地球の緑化応援定期「みんなのちから」の販売残高の0.01%にあたる328万円を、地域の緑化運動を行っている公益社団法人高知県森と緑の会（緑の募金）に寄付いたしました（平成21年8月）。

高知県産業振興計画の取組みのひとつである「土佐・龍馬であい博」を応援することを目的に、平成21年11月から期間限定にて発売した「土佐・龍馬であい博応援定期」の販売残高の0.01%にあたる158万円を、「土佐・龍馬であい博」の運営資金として高知県に寄付いたしました（平成22年2月）。